



妊娠から子育てまでご相談を

母子保健相談窓口

Aiti アイティから始まる切れ目ない安心支援

現代社会は、核家族化や女性の社会進出、少子高齢化などで、家庭の形態が大きく様変わりしています。こうした変化に対応するため、母親の孤立化の解消と、育児不安の軽減を目指して、市内4カ所に母子保健相談窓口アイティがオープンします。アイティは、保健師・看護師が妊娠から子育てまでの相談に乗り、必要に応じて関係機関と連携して切れ目なく支援していく相談窓口です。

☎377-4511 健康支援課

妊娠からしっかりサポート

妊娠や子育てには不安や悩みがつきものです。これまで、困っていてもどこに相談すれば良いかわからないなど、相談に行きづらいと感じる方もいたのではないのでしょうか。アイティは、気軽に何度でも立ち寄れる母子保健の相談窓口です。子どもの成長に応じ市の各セクションとも連携し、しっかりサポートしていきます。

4つの窓口

8月1日(月)から、4つの窓口を開きます。今後窓口を増やしていきます。

〔窓口時間〕月～金曜日
午前8時45分～午後5時15分

アイティ	
保健センター2階	市川市役所4階
	行徳支所2階
	南行徳保健センター4階

アイティの4つの機能

1 妊娠から子育て期まで切れ目ない支援

アイティは、妊娠・子育てに関する相談全てに対応する窓口です。小さなことでもすぐに相談ができる環境を整えています。

2 専門職による母子健康手帳の交付と交付時面談

これまでの母子健康手帳の交付は、事務手続きが中心でしたが、アイティでは、交付時に、保健師・看護師が妊婦の体調面などについて面談をします。安心して出産できるよう、面談の結果に応じた情報やサービスを紹介します。妊娠時の相談に応じます。

Qこれまでであった母子健康手帳の交付窓口はどうなるの

A市役所市民課・行徳支所市民課の窓口は、右記のとおりアイティに変わります。保健センター、南行徳保健センターはこれまで通り交付を行います。信篤窓口連絡所・中山窓口連絡所・分窓口連絡所での交付は7月29日(金)をもって終了します。なお、市川駅行政サービスセンターと大柏出張所では、引き続き母子健康手帳の交付を行います。



3 転入者が安心できる子育て情報提供

市へ転入した妊婦・子育て中の家庭へ市の保健サービス・子育て情報の提供を行います。母子健康手帳の別冊の交換も行いますので、転入した方は、必ず度アイティへお立ち寄りください。

4 子育てマイプラン作成

子育てマイプランには、妊婦用・乳幼児用(就学まで)があります。出産予定日や子どもの年齢に応じた、その方オリジナルのプランを作成します。



Q子育てマイプランってどんなもの

A妊娠期マイプランには妊婦の氏名や出産予定日、その方の安定期はいつからなのかなど具体的な日付が入ります。また、どの時期にどのような講座などのサービスを受けられるかも分かるようになっていきます。乳幼児期マイプランには子どもの氏名や生年月日、これからの健診の年月や利用できる離乳食教室、歯みがきレッスンなどのサービスの案内が入ります。先を見通せるので安心感をもつことができます。プラン用紙はただただ母子健康手帳に収まる大きさです。

こんなときはアイティへ

- 例えば...
- 里帰り出産の予定だけど、妊婦健診受診票は使えるの
- 赤ちゃんの健診や訪問はいつごろ受けられるの
- 思いがけない妊娠で不安...
- 出産後に育てられるか心配で...
- 市に転入してきたばかり。子どもの遊び場はどこかな
- 3歳児健診はいつなの

保健師・看護師が待っています



市で安心して出産・子育てができるよう、私たちがお手伝いします。何か聞きたいことや心配があれば、お母さんに相談するような感覚で気軽に窓口に来てください。アイティのスタッフは全員看護職ですので、お母さんのことだけでなくお母さんの体調面についても相談してください。



▲アイティからつながるサービスの1つ、保健センターの「4カ月あかちゃん講座」